

■賛否が分かれた議案と審議結果（9月定例会）

※賛否が分かれた議案のみ掲載しています。

議案番号	件名	議決結果	賛成	反対
第69号議案	大村市個人情報保護条例の一部を改正する条例	原案可決	23	1
第71号議案	大村市手数料条例の一部を改正する条例	原案可決	23	1
第73号議案	土地の買入れについて	原案可決	23	1
第81号議案	平成27年度大村市一般会計補正予算（第2号）	原案可決	23	1
第82号議案	平成27年度大村市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決	23	1
第83号議案	平成27年度大村市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決	23	1
第84号議案	平成27年度大村市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決	23	1
第86号議案	平成26年度大村市一般会計歳入歳出決算の認定について	原案可決	23	1
第87号議案	平成26年度大村市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	原案可決	23	1
第88号議案	平成26年度大村市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定について	原案可決	23	1

■議員別賛否一覧表（○は賛成 ×は反対 村上 秀明議長は採決に加わらない）

議案番号	みらいの風								緑風会		至誠会		大政クラブ		公明党		社会クラブ		無党派		大崎 敏明（副議長）	村上 秀明（議長）			
	伊川 京子	野島 進吾	井上 潤一	北村 貴寿	朝長 英美	三浦 正司	村崎 浩史	廣瀬 政和	山口 弘宣	古閑 森秀幸	山北 正久	永尾 高宣	園田 裕史	城 幸太郎	田中 秀和	岩永 慎太郎	小林 史政	神近 寛	田中 博文	村上 信行			水上 享	宮田 真美	中瀬 昭隆
第69号議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	
第71号議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	
第73号議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
第81号議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	
第82号議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	
第83号議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	
第84号議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	
第86号議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	
第87号議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	
第88号議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	

■討 論

－大村市個人情報保護条例の一部を改正する条例について－

この条例は、マイナンバー法の施行に伴い、市が保有する特定個人情報の適正な管理について、必要な措置を講ずるために条例の改正を行うものです。

<賛 成>

●マイナンバー法は、既に国会で成立しており、今回の議案は、特定個人情報として、より厳格に個人情報を管理するための条例改正である。今回の議案が否決されれば、より重要な個人情報を軽視し、市民の期待や良識に反することになってしまう。制度を不安に思う市民がいることは承知しているが、その不安を少しでも解消するためにも、今回の改正はなくてはならない。

●連日、新聞、テレビ等で報道されているが、マイナンバー制度の中身を知らない市民がいる。制度の周知徹底を図ってほしい。また、担当課を中心に大村市行政全体として取り組んでもらいたい。

<反 対>

●日本年金機構や大手企業による個人情報の流出が起きるなど、情報漏えい等の事故を100%防ぐことは不可能である。マイナンバー制度は、国や行政が国民の所得や資産を掌握するための制度であって、国民へのメリットはない。特に、中小事業者にとっては、情報管理の責任が重くなり、事務処理も煩雑になるなど、負担が増すだけである。情報漏えいに関しても、厳しい罰則規定が設けられている。プライバシーを守る権利は、憲法で保障された人権であり、情報漏えいによりこの人権が侵害される可能性が高く、国民に負担増を押しつける制度となっている。